11月21日(土曜日)「主の大命令」

【新改訳 2017】

マタイ　28•16-20

「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け……・すべてのことを守るように・・・・教えなさい。見よ。わたしは……・いつも、あなたがたとともにいます。」(19、20 節)

これはふつう、主イエスの大宣教命令として知られています。しかし内容は、単に伝道の命令というよりは、使徒の教育も含めた、教会形成の意味をもっています。主は、この働きの背景に一切の権威をもっている方として、弟子たちの「権威」を保証し、また、容易ならざる働きであることをご承知で、いつも彼らといることを約束してくださいました。

主は今も、いつでも、守り、教え励ましてくださいます。主は、復活後、約四十日たって昇天されました。今は、主はご自身の御霊によって働き続けておられ、世界人口の 33%がキリスト者となっています。

主はすべての人が救われることを望まれ、救霊のわざを進

めておられるのです。

～祈り～

主よ。あなたのお約束を感謝します。あなたが共にいてくださるのでなければ、私たちは世界宣教を全うすることはできません。共にいて、私たちを、教会を励ましてください。

【学びのために】

マルコ 16•15 参照。